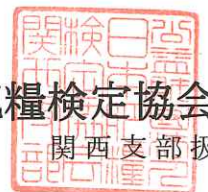




令和5年3月1日

## 証 明 書

公益財団法人 日本肥糧検定協会



関西支部扱

下記成績は、依頼者から提出された試料について行った分析・試験結果であることを証明します。

依頼者名 辰巳環境開発株式会社

試料名 有機大阪 (完熟)  
(依頼者指定の名称)

## 記

分析・試験結果

項目	分析結果	乾物換算値	単位	分析方法 (肥料等試験法(2022))
水分	54.27	—	%	3.1.a 乾燥器による乾燥減量法
窒素全量 (N)	1.19	2.60	%	4.1.1.a ケルダール法
りん酸全量 (P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> )	0.29	0.63	%	4.2.1.a バナトモリブデン酸アンモニウム吸光光度法
加里全量 (K <sub>2</sub> O)	0.37	0.81	%	4.3.1.a フレーム原子吸光法
石灰全量 (CaO)	0.43	0.94	%	4.5.1.a フレーム原子吸光法
苦土全量 (MgO)	0.07	0.15	%	4.6.1.a フレーム原子吸光法
有機物 (強熱減量法)	43.45	95.01	%	土壤改良資材品質表示基準 (昭和59年農林水産省告示第2002号) 別紙試験方法を準用
有機炭素 (C)	22.03	48.17	%	4.11.1.b 燃焼法
炭素窒素比 (C/N)	19	—	—	4.11.2.a 有機炭素及び窒素全量による算出
電気伝導率 (乾物相当量 1:10 水, 25°C)	3.5	—	dS/m	3.4.a 電気伝導率計による測定法
pH (乾物相当量 1:10 水, 21°C)	7.8	—	—	3.3.a ガラス電極法
油分	0.35	0.77	%	3.6.a ジエチルエーテル抽出法
塩分 (Cl値より算出)	0.86	1.88	%	6.2.a イオンクロマトグラフ法
銅全量 (Cu)	7	15	mg/kg	4.10.1.a フレーム原子吸光法
亜鉛全量 (Zn)	10	22	mg/kg	4.9.1.a フレーム原子吸光法
ヒ素 (As)	0.0001 未満	—	%	5.2.b ジェルゲルチカルバミド酸銀吸光光度法
カドミウム (Cd)	0.00005 未満	—	%	5.3.a フレーム原子吸光法
水銀 (Hg)	0.000001 未満	—	%	5.1.a 還元気化原子吸光法

分析・試験責任者 藤 森 広 智